



VJU
Vietnam Japan University
VNU since 1906

【日越大学メールマガジン Vol.24, 2019年5月号】

日越大学は、日本とベトナムの両政府により、両国の友好と結束の象徴として新たに設立された大学で、2016年9月にベトナム・ハノイで開校しました。現在修士課程に2期生82名、3期生80名の学生が在籍し、共通科目の日本語と英語の習得に加え、地域研究(MAS)、企業管理(MBA)、公共政策(MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、環境工学(MEE)、社会基盤(MIE)、気候変動・開発(MCCD)の各専攻プログラムを勉強しています。

また、2018年に入学した第3期生には、ミャンマーから2名、ナイジェリアから4名の計6名の外国人学生も入学し、国際大学としての第1歩を歩み始めました。



【今月のトピックス】

1 日越大学ニュース

1. 第2回、第3エクゼクティブ・プログラムの開催

4月27日(土)に第2回エクゼクティブ・プログラムを、また、5月11日(土)に第3回エクゼクティブ・プログラムをそれぞれ、JICAベトナム事務所会議室で開催しました。

第2回エクゼクティブ・プログラムでは、講師にヴァー・コアン氏(元ベトナム副首相(対外経済担当)、元共産党中央委員、元共産党書記局員)をお迎えし、「ベトナムから見た世界情勢」というテーマで講義を頂きました。

講師のヴァー・コアン氏は、1999年～2000年に外務次官として、アジア・太平洋地域、ASEAN、APECを担当され、その後、商業大臣、WTO加盟交渉ベトナム代表団長を歴任され、2002年～2006年に対外経済担当副首相として、ベトナムのWTO加盟にご尽力されました。

当日は、在ベトナム日本大使館から梅田大使、在ベトナム日本企業から23名の方々にご参加いただきました。

講義では、1) 短期・中期的な国際経済情勢について、2) 国際社会の課題について、3) 国際政治と安全保障について、それぞれ同氏の経験、実例を挙げて、分かり易く説明をして頂きました。

また、Q&Aセッションでは、参加者から「現状ではベトナムの慢性的な財政的問題について」、「中国とベトナム間の今後の関係について」、「税制改革について」等々、現在のベトナムが抱えている根本的な課題に対しても丁寧にお答えいただきました。



1

(講師のヴァー・コアン氏)



(講義の様子)

第3回エクゼクティブ・プログラムでは、講師にヴァー・ミン・ザン氏（元ベトナム国家大学ハノイ校副総長、現研究教育評議会議長、日越大学理事、日越大学地域研究プログラム・ディレクター）をお迎えし、「ベトナムの歴史と文化」というテーマで講義を頂き、また、モデレーターは古田元夫日越大学学長がおこないました。

講師のヴァー・ミン・ザン氏は、ベトナム前近代史を専門とするベトナムを代表する歴史学者です。また、日本との交流も深く、1996年には東京大学文学部客員教授として来日され、教鞭をとられた経験があります。

当日は、在ベトナム日本企業から23名の方々にご参加いただきました。

講義では、ベトナムにおいて正統とされているベトナム歴史像は、固定的なものではなく、時代を経て変化をしてきましたが、こうした最新のベトナムの歴史学界の描くベトナム史像を過去からの変化も念頭においてお話しいただきました。

また、Q&Aセッションでは、参加者から、「最近のベトナムの若者はあまり歴史の勉強を好まないことが問題になっているが、この問題に対する先生のお考えは？」、「植民地支配の歴史的遺産、特に文化的遺産に対するベトナム歴史学界の最近の動向について」、「ベトナムの中高校生は、どこまで20世紀のベトナムの歴史を学んでいるのか」等の質問に対して、ベトナムの歴史認識も踏まえた丁寧に回答いただきました。



(講師のヴァー・ミン・ザン氏と古田学長)



(講義の様子)

なお、第4回エクゼクティブ・プログラムは、6月1日（土）にJICAベトナム事務所会議室において、第3回と同様に講師にヴァー・ミン・ザン氏をお迎えし、「ベトナムの歴史と文化」というテーマで講義を頂く予定です。

2. 特別講座「日越における法律に関する諸問題」の開催

5月3日（金）に日越大学において、特別講座「日越における法律に関する諸問題（Special Lecture on Legal Topics in Vietnam and Japan）」が、特定非営利法人アジア・環太平洋地域法律研究所（Research Institute of law of Asia-Pacific Region, RILAP）と日越大学の共催で開催しました。

本講義の概要は、①ベトナム民法の基本原則やその原則に則った規程について日本法との比較、②会社のガバナンスの日本における最近の動向や腐敗防止についてで、また、講師を務めて頂いた、先生方のそれぞれの講義のテーマは、

- (1) 内藤加代子弁護士：「取締役会の基本的機能及び取締役会の経営陣に対するモニタリング機能を強化する日本での試みについて」

(上段：内藤弁護士、下段：布井弁護士)



- (2) 布井千博弁護士: 「コーポレート・ガバナンスと腐敗の防止」
- (3) 桜木和代弁護士: 「民法」
- (4) 塚原長秋弁護士: 「民法の基本原則の適用：とりわけ企業との取引について」

でした。

テーマが日越における法律の諸問題という、極めて専門的な内容でしたが、パワーポイントを効果的に活用し、学生にも理解できるような工夫がされた有用な講義でした。



(上段：桜木弁護士、下段：塚原弁護士)



(講師、参加者及び日越大学関係者との記念写真)

3. Vietnam-Japan Science and Technology 2019 Symposium の開催

5月4日、日越大学は日本に滞在しているベトナム人の有志で構成される研究者ネットワーク(The Vietnamese Academic Network in Japan (VANJ))と協力して、“Towards Sustainable Development”と題したシンポジウムを開催しました (<http://vjst.org/index.html#>)。約200名が参加し、10カ国から147の論文が投稿・発表されました。論文の著者の70%がベトナムから、24%が日本からの研究者で、他からはマレーシア、ロシア、台湾、アメリカ、ドイツ、韓国、イタリアからでした。

シンポジウムの午前の部では、ベトナム国家大学ハノイ校セミナー会場で全体セッションを行い、ベトナム国家大学ハノイ校元総長の Mai Trong Nhuan 教授から「気候変動に対するベトナムによる対応」について、大阪大学の渋谷陽二教授から「材料と構造のサイズとスケール」について、立命館大学の杉山進教授から「スマートシティの実現に必要な MEMS 技術の開発における日越協力」について、また大阪市立大学の川田則文教授から「肝臓の疾患に関する研究」について、講演頂き、発表後、活発な質疑応答がおこなわれました。また、午後の部では、会場を日越大学に移し、以下の9つの専門セッションで研究成果が発表されました。



(全体セッション会場)

- ① Applications of AI, ICT, IoT and Robotics in Sustainable Development
- ② Bio-Medical Sciences and Public Healthcare
- ③ Clean-Renewable Energy and Smart-Technology for Power Networks
- ④ Climate Change Mitigation and Adaptation

- ⑤ Environmental Engineering and Management
- ⑥ Green Chemistry, Sustainable Agriculture and Food Safety
- ⑦ Micro/Nano Science, Material Science for Sustainable Development
- ⑧ Policies and Economical Strategies for Sustainable Development
- ⑨ Transportation, Infrastructure Engineering

専門セッションは、日越大学での研究分野と VANJ メンバーの専門分野を考慮して設定されたもので、その多様性がシンポジウムの魅力のひとつでもありました。それぞれのセッションでは、質の高い論文が英語で発表され、活発な議論がおこなわれました。また、セッションでの発表のほか、ポスター発表も実施され、30 件の論文が発表されました。今回の本シンポジウムの開催によって、日越大学のプレゼンスが高められたことは大きな成果のひとつでした。今回の開催の成功を踏まえて、来年以降も定期的の実施する方向で、更に各大学・機関等と連携構築を進めていきたいと考えています。



(ポスター発表)



(全体セッションでの記念写真)

4. 学生募集説明会の開催

5月18日(金)日越大学にて学生募集説明会を開催しました。6月から7月にかけて、ベトナムの大学が卒業式シーズンに入ることもあり、大学院進学を検討する学生が増える時期になりました。当日は、日越大学の修士課程に関心を持つ学部生が多く参加し、教職員と熱心に意見交換を行いました。また、日本から TV 会議で参加をした日本人学生からは、「英語の入学資格をしっかりと取得して受験したい」と意気込みを語りました。

次回の説明会は、6月19日(水)18:00~19:00に開催します。



(学生募集説明会の様子)

5. ラオスでの学生募集説明会

5月29日(水)に、ラオス国立大学において初めて開催された「ベトナム留学フェア」に、日越大学が参加しました。ベトナムの隣国であるラオスからは、近年多くの学生がベトナムに留学

しており、ラオス学生の獲得に熱心なベトナムの各高等教育機関も増えています。今回の留学フェアには、ベトナムから 58 の高等教育機関が参加しました。

留学フェアに併せて、ラオス国立大学の Chanthavong 副学長を表敬訪問するとともに、JICA プロジェクトによる支援を受けている学内「ラオス日本センター」を訪問し、日越大学の紹介や、新たな奨学金プログラムについて説明しました。

さらに、同大学の自然科学部 (Faculty of Natural Science) において個別の説明会を開催し、日本留学経験者である副部門長 Dr. Kesiny Phomkeona (豊橋技術科学大学卒) とともに、ラオス国内における教育事情や留学の重要性等、幅広く意見交換を行いました。

日越大学では、昨年初めてミャンマー等からの留学生を受け入れており、今後もとりわけ ASEAN 諸国からの学生受け入れを拡充させたいと考えています。



(留学フェア、個別説明会の様子)

2 日越大学専任教員の横顔

昨年度から日越大学では、専任教員の雇用を積極的におこない、本学の教育の質の充実を図るために優秀な専任教員を採用しています。

そこで、本欄にて、各プログラムの専任教員を紹介していきます。

今月は、企業管理(MBA)プログラムの Dr. Tran Thi Bich Hanh 先生と公共政策 (MPP)プログラムの Dr. Vu Hoang Linh 先生を紹介します。

【企業管理(MBA)プログラム】

◇ **Name** : Tran Thi Bich Hanh

◇ **Program:** Master Program in Business Administration

◇ **Education Background:**

Dr. Tran Thi Bich Hanh received her Ph.D degree in Business Administration from University of Ulsan, South Korea in 2017. She earned a Master's degree in Business Administration from University of Ulsan, Korea in 2013 and a Master's degree in English linguistics from Chungnam National University in Korea in 2012. Before that, she got her Bachelor's degree in English education at Hanoi National University of Education in 2006.

◇ **Process of joining VJU**

Prior to joining VJU as a lecturer and coordinator of MBA program, Dr.

Hanh joined RMIT University in Ho Chi Minh City as a senior research officer. Earlier to this, she worked as a lecturer of marketing at University of Ulsan in South Korea for one and a half year and participated in research projects with professors in South Korea.

✧ **Research Theme:**

Dr. Hanh's research interest is marketing-related topics. Her particular research interests include consumer behaviours, sales force management, sustainable consumption. Her recent interest topics cover value co-creation, B2B cooperation, and e-commerce. Her research papers appear in reputational journals such as Psychology & Marketing, Total Quality Management & Business Excellence, Journal of Management & Organization, and Social Behaviour & Personality: An International Journal.

✧ **Future research plans and aspirations at VJU**

The ongoing research that Dr. Hanh is carrying out as the principal investigator includes a national-level project (NAFOSTED) on sustainable consumption, a ministerial level project on cooperation between universities and enterprises, and a JICA project on M&As' performance.



(Dr. Tran Thi Bich Hanh)

【公共政策 (MPP)プログラム】

✧ **Name** : Vu Hoang Linh

✧ **Program:** Master Program in Public Policy (MPP)

✧ **Education Background:**

Dr. Linh had a Ph.D in Applied Economics from University of Minnesota, U.S.A. in 2008, a Master Degree in Economic Theory from Toulouse School of Economics in 2003, a Master degree in Development Economics and a Bachelor degree in Economics from National Economics University, Hanoi in 2001 and in 1998 respectively.

He has published in international journals



(Dr. Vu Hoang Linh)

and co-author several books and book chapters. Currently he has 10 published articles in international journals including 5 ISI and 3 Scopus articles. He co-authored two books published by the World Bank.

◇ **Responsibilities at VJU:**

Dr. Linh joined VJU in 2017. Previously to working at VJU, he was a Regional Expert for the Mekong River Commission and a consultant for the World Bank. Dr. Linh was Economist at the Hanoi office of the World Bank from 2012 to 2016, during which he worked on poverty, equity and socio-economic issues. He taught courses in economics at VNU University of Economics and Business from 2012 to 2014 and at Thang Long University from 1998 to 2002. Dr. Linh had experience working as a senior researcher in a government institution, several private consulting companies and an international NGO.

◇ **Research Theme:**

Dr Linh's broad research theme is applied and development microeconomics. He has published on such issues as poverty, agriculture and food consumption, migration, education and social security issues. His current research includes a study funded by Vietnamese Government on the effect of family size and birth order to children's education achievement.

◇ **Future research plans and aspirations at VJU:**

Ongoing and future research plans at VJU includes a study on the access and inequality in Vietnam's higher education system and a study on the implications of aging society for Vietnamese economy.

3 今後の主な予定、行事（予定）

- ◇ 6月11日～14日（予定） 運営指導調査
- ◇ 6月19日 学生募集説明会（ハノイ）
- ◇ 7月20日 第2期生修了式
- ◇ 8月5日～18日（予定） 法政大学職員インターンシップ
- ◇ 8月18日～28日 サマープログラム
- ◇ 9月9日（予定） 第4期生入学式

4 人事往来

→ 離任

- ◇ 6月3日 鈴江 敬志 専門家（産学連携／財務管理）

5 日越大学からのお知らせ

2019年入学試験日程のお知らせ

引き続き、日越大学修士課程第4期生の願書を受け付けています。

昨年は、初の外国人留学生の入学があり、また、今年も日本人大学院生の長期インターンシップを受け入れるなど、学生支援体制も少しずつですが、整備されてきました。

経済発展著しい、熱気あふれるベトナムでの修士課程留学に興味関心をお持ちの方がいれば、是非、募集案内をお知らせください。受験から渡航、就学、卒業まで、現地日本人スタッフが間に入って、

サポートしてまいります。

- ◆ 二次試験 出願締切：2019年7月19日（金）
試験日程：2019年7月22日（月）～31日（水）
（インターネット面接可。日程や試験項目の詳細はプログラムによって異なります）
入試情報 URL：<http://admission.vju.ac.vn/>

日越大学サマープログラム 2019 の募集について

今年の日越大学サマープログラムを募集開始しました。

<http://vju.ac.vn/summer-program-2019-is-officially-open-nde143.html>

期間：8月18日（日）～28日（水） 参加費：800 USD

24日朝に帰国する短期間での参加も可能です（費用は600 USDとなります）

参加定員は35名で、申込締切りは6月20日です（定員に達しましたら締めきります）

ご関心を持っていそうな学生さんに、是非お知らせください。

【昨年の様子】



【お問い合わせ先】

日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会

Tel: +84 (0) 247-306-6001

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

日越大学 HP <http://admission.vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook（ベトナム語） <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>

日越大学 Facebook（日本語） <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICA HP <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/040/index.html>

【メール配信停止・変更】

本メールマガジンの配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、お手数ですが、日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 mail.magazine@vju.ac.vn までご連絡頂ければ幸いです。